

～3年ぶりのリアル開催～ 第15回川崎国際環境技術展を開催します！

脱炭素社会を目指し、環境分野に関する優れた技術や先進的な取組を広く情報発信し、出展者の皆様の販路拡大につながるビジネスマッチングや研究開発を促進する「第15回川崎国際環境技術展」を開催します！

新型コロナウイルス感染症の影響により過去2回はオンライン開催となりましたが、**3年ぶりにリアルで開催**します。一部のセミナー等を公式ホームページで配信するなどオンラインの要素も一部取り入れながら、より魅力ある展示会として、「**持続可能な未来への懸け橋、かわさきグリーンイノベーション**」をテーマに、川崎から脱炭素やSDGsにつながる技術や取組を発信します！

- 会期・場所** 会期：令和4年11月17日（木）～11月18日（金）10:00～17:00
場所：カルッツかわさき（神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4）
- テーマ** 持続可能な未来への懸け橋、かわさきグリーンイノベーション
- 入場** 無料（入場にはホームページ上での登録が必要です。）
※登録にはビジネスと一般の2種類がございます。
- 出展団体数** 114団体（うち、新規出展団体は39団体）
- 主なポイント**



第12回川崎国際環境技術展の様子

- (1) **新たなビジネス展開へとつながる多彩な講演・セミナー** リアル
SDGsや脱炭素等をテーマに、**新たなビジネスの展開へとつながる多種多様なプログラムを実施します。**

基調講演・特別講演

基調講演

(※ビデオメッセージ)

末吉 竹二郎 氏

国連環境計画
金融イニシアティブ特別顧問
川崎市国際環境施策参与



17日 10:00～10:15 展示会場

海外のSDGsへの取組と、 いま日本に必要な考え方

モーリー・ロバートソン 氏

国際ジャーナリスト



18日 10:35～11:15 大ホール

真のサステナブルとは？ 『共創』について考える

辻 愛沙子 氏

株式会社 arca CEO
Creative Director



18日 14:00～14:30 大ホール

特別セッション

「サステナブル実現の鍵を解く」『若手実走者』たちのパネルディスカッション

社会課題の解決に取り組む若手実業家等をパネリストに迎え、未来が真に持続可能になるために必要なものは何か、独自の視点でクロストークを展開していただきます。

パネラー

辻 愛沙子 氏

株式会社 arca CEO
Creative Director



パネラー

伊達 ルーク 氏

ビジョナリー・ストラテジスト
NPO 法人 UMINARI
代表理事



パネラー

村木 風海 氏

化学者・発明家
一般社団法人炭素回収
技術研究機構 (CRRA)
代表理事



ファシリテーター

山岡 仁美 氏

組織変革ファシリテーター
株式会社グロスカンパニー+
代表取締役



18日 14:40～15:40 大ホール

脱炭素関連セッション

▼「みぞのくち」から始まる 脱炭素アクション！ (18日 13:00～13:50 展示会場)

脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」では、高津区溝口周辺地域で脱炭素化に資する取組を集中的に実施し、脱炭素社会の実現を目指しています。

「脱炭素アクションみぞのくち推進会議」のメンバーに、2050年脱炭素社会の展望についてディスカッションをいただきます。

- (パネリスト) ・アマゾンジャパン合同会社 HND6/HND9 サイトリーダー 佐治 洋子 氏
 ・富士通株式会社 未来社会&テクノロジー本部 マネージャー 池田 圭祐 氏
 ・川崎市地球温暖化防止活動推進センター センター長 庄司 佳子 氏



水素事業関連セミナー

カーボンニュートラルコンビナート形成に向けた川崎市の取組	川崎市臨海部国際戦略本部 成長戦略推進部	17日 15:30～16:30 展示会場
ENEOSの水素社会実現への取組	ENEOS株式会社 国内水素サプライチェーングループ グループマネージャー 中川 幸次郎 氏	17日 16:00～16:30 展示会場

SDGs・ESG関連セミナー

成長戦略として考えるSDGsとは ～“本業で儲けるSDGs”を推進するために～	【第1部】法政大学デザイン工学部 教授 川久保 俊 氏 【第2部】日本能率協会 主任講師 中川 優 氏	17日 14:00～16:00 中会議室
花王のESGの取組 環境調和活動について	花王グループカスタマーマーケティング株式会社 社会コミュニケーション部門 KLP 推進部 部長 松田 紀子 氏	17日 14:05～14:45 展示会場
川崎市 ESG ファイナンスモデル事業報告会	岡村建興株式会社 代表取締役 岡村 清孝 氏 株式会社協和商会 代表取締役 小川 信彦 氏	17日 14:50～15:20 展示会場
SDGsの視点から取組を考える	慶應義塾大学大学院 特任教授 高木 超 氏	18日 11:20～12:00 大ホール

※この他にも、協賛者・支援機関等による多彩な講演・セミナー等を実施予定です。

(2) 環境出前授業 リアル

環境分野でも業界をリードする民間企業等の協力により、市内の小学生を対象に環境学習を実施します。

授業のテーマ	協力団体
クルマとミライ (仮)	神奈川トヨタ自動車株式会社
モノの“とくちょう”を利用してリサイクル ～理科は地球を救う～	キヤノン株式会社
コンセントの向こう側 ～電気の作り方を学ぼう！～	株式会社東芝
再生可能エネルギーについて遊んで学ぼう！	国立研究法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

(3) オンラインコンテンツ (セミナー等) のアーカイブ配信 オンライン

公式ホームページ上に、関連するセミナー等の情報をオンラインコンテンツとしてアーカイブ配信します。

<オンラインコンテンツ例>

- ・中小企業の脱炭素意識醸成セミナー (講師：東京大学未来ビジョン研究センター教授 高村 ゆかり 氏 他)
- ・支援機関セミナー (JETRO、中小企業基盤整備機構)、市関連事業 (川崎国際エコビジネスフォーラム) 等

(4) ビジネスマッチング機会の創出に向けた様々な取組

参加者の皆様の販路開拓等につなげるため、オンラインとリアルを組み合わせ、様々な効果的な施策を実施します。

<div style="text-align: center; border: 1px solid blue; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto; padding: 2px 10px;">オンライン</div> <ul style="list-style-type: none"> ・出展者のPR動画等を公式ホームページに掲載 ・会期中の各展示ブースの様子等を、会期後に公式HPに掲載 WEB上で閲覧者が開催当日の疑似的体験が可能 	×	<div style="text-align: center; border: 1px solid green; border-radius: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto; padding: 2px 10px;">リアル</div> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会場内に商談専用スペースを確保 ・会期後にビジネスマッチング会を開催 (12月6日(火) @川崎市産業振興会館)
---	---	--

6 その他

来場者登録はホームページで受け付けております。また、各種SNSで随時情報発信しています。

ホームページ

かわさきエコテック

検索

<https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>



問合せ先
 川崎市経済労働局イノベーション推進部 米村
 電話 044-200-3213

「低 CO₂川崎ブランド' 22 認定式」を開催します！

市内事業者の優れた環境技術を活かした製品・技術等を「低CO₂川崎ブランド' 22」として認定しましたので、お知らせします。また、第15回川崎国際環境技術展のステージイベントとして、「低CO₂川崎ブランド' 22 認定式」を開催します。

1 日 時 令和4年11月17日(木) 13時00分～14時00分

2 場 所 カルツかわさき 展示会場ステージ

【低CO₂川崎ブランド' 22】 10件を認定。うち大賞として2件を選定。

【大賞】



花王株式会社 川崎工場
衣料用濃縮液体洗剤「アタック ZERO」



[特徴]

独自開発の界面活性剤「バイオIOS」を採用することで、高い洗浄力を発揮するとともに、食用油を採取した後に残る用途が限られていた固体油脂を有効活用することでサステナブル性を両立した濃縮液体洗剤。製品のコンパクト化による輸送コストの削減や容器包装プラスチックの削減によりCO₂を削減。

【大賞】



株式会社タマック
ゼロエネルギー住宅「Vita-Z」
ヴィータ ゼット



Vita-Z
ヴィータゼット

[特徴]

太陽光発電システムの標準搭載による創エネと北海道の断熱性能基準値を大きく上回る省エネ性能によって、使用時の発電量が消費量を上回るゼロエネルギー住宅 (ZEH)。2×6工法の採用による断熱性能の向上により、CO₂を削減。

※ その他の認定製品等は次頁を御参照ください。

問合せ先

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 加藤
電話 044-200-2364

低CO₂川崎ブランド’ 22の認定結果について

低CO₂川崎ブランドの概要

原材料の調達から廃棄等までのライフサイクル全体でCO₂を削減できる市内企業の製品・技術等をブランドとして認定し、広く発信することで、製品・技術等の普及を促進して、地球温暖化対策を推進する川崎独自の取組です。

本事業を開始した 2009 年度から昨年度までに合計 116 件の製品・技術等を認定しています。

【2022 年度の認定結果】

		事業者名	製品・技術、サービス
1	大賞	花王株式会社 川崎工場	衣料用濃縮液体洗剤 「アタックZERO」
2	大賞	株式会社タマック	ゼロエネルギー住宅「Vita-Z」
3		JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)	高機能冷却設備Super-RQによる 厚鋼板製造技術
4		株式会社秀光	SUSTAINABLE CHAIR 「SPIN」 415S(カバーML)
5		東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	海外DVOR装置(TW4133)
6		東芝キャリア株式会社	空冷ヒートポンプ式熱源機 「ユニバーサルスマートX EDGE32シリーズ」
7		日本ダスト株式会社	廃棄物に新しい命を吹き込む リサイクル選別処理
8		株式会社ネクサスエアー	バイオマスエアー緩衝材
9		日崎工業株式会社	アウトドアグッズ「Kumpelシリーズ」
10		前田道路株式会社	低炭素合材

株式会社ネクサスエアーの「バイオマスエアー緩衝材」は、「川崎メカニズム認証」も同時取得。

川崎メカニズム認証制度は、市内企業が研究・製造した製品等のライフサイクルCO₂削減量や、市外に広く普及することによって市域外でのCO₂削減に貢献した量(域外貢献量)を認証し、製品等のCO₂削減量を「見える化」する制度です。

「第19回川崎国際エコビジネスフォーラム」を開催します！

環境総合研究所では、脱炭素等に向けた市内企業の優れた環境技術や国内外の取組についての情報交換や発信を目的にフォーラムを開催しています。

今回は、プラスチックリサイクルに関する資源循環の世界的潮流や川崎市の取組に加えて各登壇者からの最新動向等を共有しながら、循環型経済社会の構築に向けたプラスチックリサイクルへの期待や課題等についてパネルディスカッションを行います。

- 1 日 時** 令和4年11月17日(木)14:00～15:20
- 2 テーマ** 都市と産業の共生に向けて
～循環型経済社会におけるプラリサイクル都市への挑戦～

- 3 開催方法** カルッツかわさき 1階 大会議室
(第15回川崎国際環境技術展(1日目)と併催)
※ YouTube Live にて日本語・英語でも同時配信

- 4 定 員** 会場70名 (事前申込、先着順)

- 5 参加費** 無料

- 6 申込方法** 下記 URL(又は二次元コード)の申込フォームから
<https://logoform.jp/form/FUQz/158750>



- 7 申込期間** 11月14日(月)まで
※申込人数が定員に達した場合、申込受付を終了いたします。

8 プログラム

【主催挨拶】 川崎市長 福田紀彦

【共催挨拶】 国連環境計画 (UNEP) (予定)

【セッション】

<コーディネーター>

国連環境計画 (UNEP) プログラムオフィサー 本多俊一氏

<パネリスト>

- ・東京センチュリー株式会社 グローバル営業第一部 次長 青木貴史氏
- ・川崎市 環境局生活環境部廃棄物政策担当 担当部長 石原賢一
- ・株式会社 J E P L A N 代表取締役 執行役員社長 高尾正樹氏
- ・株式会社セブン&アイ・ホールディングス 執行役員 経営推進本部
サステナビリティ推進部 シニアオフィサー 釣流まゆみ氏
- ・環境省 環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 室長 (兼 循環型社会
推進室長) 水谷努氏

(50音順)

問合せ先

川崎市環境局環境総合研究所事業推進担当 深堀

電話 044-276-9001



GREEN INNOVATION



第15回

川崎国際環境技術展

The 15th Kawasaki International Eco-Tech Fair

持続可能な未来への懸け橋、 かわさきグリーンイノベーション

2022年 **11/17** 木・**18** 金
カルッツかわさき 10:00→17:00

神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4 主催/川崎国際環境技術展実行委員会

特別講演プログラム

海外のSDGsへの取組と、 いま日本に必要な考え方

11月18日(金) 10:30~11:15
大ホール

国際ジャーナリスト

モーリー・ロバートソン氏



真のサステナブルとは？ 『共創』について考える

11月18日(金) 14:00~14:30
大ホール

株式会社arca CEO / Creative Director

辻 愛沙子氏

下記のパネルディスカッションにも参加します。



「若手実走者」たちのパネルディスカッション

サステナブル実現の鍵を解く 11月18日(金) 14:40~15:40 大ホール

ビジョナリー・ストラテジスト
NPO法人UMINARI
代表理事

伊達 ルーク氏



化学者・発明家
一般社団法人
炭素回収技術研究機構 (CRRA)
代表理事・機構長

村木 風海氏



組織変革ファシリテーター
株式会社グロウスカンパニー+
代表取締役

山岡 仁美氏



SDGs・脱炭素関連セミナー

SDGsの視点から取組を考える

慶應義塾大学大学院
特任助教
高木 超氏



11月18日(金) 11:20~12:00 大ホール

成長戦略として考えるSDGsとは~本業で儲けるSDGsを推進するために~

法政大学
デザイン工学部教授
川久保 俊氏



11月17日(木) 14:00~16:00 中会議室

一般社団法人
日本能率協会
主任講師
中川 優氏



ENEOSの水素社会実現への取組

ENEOS株式会社 水素事業推進部
国内水素サプライチェーングループ
グループマネージャー
中川 幸次郎氏



11月17日(木) 16:00~16:30 展示会場内プレゼンステージ

この他にも、SDGsやESG、脱炭素に関連するセミナーを多数実施します。詳細はHPをご覧ください。

ご協賛

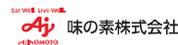
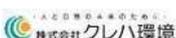
プラチナスponsor



ゴールドスponsor



シルバースponsor



ブロンズスponsor



出展企業・団体

資源リサイクル技術

Kaori International Japan 株式会社
株式会社協和商會
株式会社JEPLAN
中央電気工業株式会社
日本ミクニヤ株式会社
有限会社りかでん
株式会社流機エンジニアリング
和光産業株式会社
株式会社和田商店・三勇床工株式会社(共同出展)

エコソリューション

株式会社Eishin
エプソン販売株式会社
株式会社コスモサウンド
ジャストック株式会社
株式会社ショウエイ
株式会社総商
株式会社染めQテクノロジー
ニオックス株式会社
株式会社日本海水
株式会社日本テクノクロス
日本ベシック株式会社・株式会社エイアイティ(共同出展)
日之出産業株式会社
三谷産業株式会社
ムライケミカルバック株式会社

エネルギー関連

株式会社イスズ
株式会社エスコ
ENEOS株式会社
ORLIB株式会社
株式会社カットランドジャパン
川崎市新エネルギー振興協会

川崎バイオマス発電株式会社
株式会社ケミコート
株式会社コバヤシ精密工業
株式会社シーエスター
東京電力パワーグリッド株式会社 川崎支社
株式会社奈良機械製作所
日本精線株式会社
物質・材料研究機構 電子機能高分子グループ
三菱化工機株式会社
三菱ガス化学株式会社
未来工業株式会社
武蔵エナジーソリューションズ株式会社
株式会社ユニヴァ・ジャパン

持続可能な社会への貢献

特定非営利活動法人アクト川崎
エリーパワー株式会社
株式会社オスモ
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
Kawasaki Welfare Technology Lab「ワエルテック」
川崎市上下水道局
一般社団法人川崎ゼロ・エミッション工業団地
関西電子株式会社
株式会社クレハ環境
株式会社Kラインサービス
GBS株式会社
昭和電工株式会社
生物系特定産業技術研究支援センター
タカツクラフト
株式会社テレメディカ
東亜建設工業株式会社
株式会社ニッケン石橋
一般財団法人日本環境衛生センター
日本工営株式会社

公益財団法人やまぐち産業振興財団
宇部興機株式会社
日進工業株式会社
やまぐちエコ市場
株式会社ヤマト
株式会社ユニオン産業
株式会社リガリッジ

ものづくり・AI・IoT技術(カーボンニュートラルに対応する技術)

株式会社OUTSENSE
神奈川県防草ブロック工業会
川崎ものづくりブランド推進協議会
株式会社コスモテック
佐野デザイン事務所
信号器材株式会社
株式会社データプロセスサービス
ユニック産業株式会社
リ・パース株式会社
JFEグループ
千代田大学 常川研究室
千代田測器株式会社
東京ガスネットワーク株式会社
川崎市海外ビジネス支援センター(KOBS)
株式会社富士通ゼネラル
富士通特機システム株式会社
株式会社マテリアル
株式会社ミクロスソフトウェア

支援機関・産学官連携

株式会社アイデム
INPIT神奈川県知財総合支援窓口
かわさきグリーンイノベーションクラスター事務局
川崎市SDGsプラットフォーム事務局
川崎市海外ビジネス支援センター(KOBS)
川崎市環境局脱炭素戦略推進室

川崎市環境総合研究所
環境技術産学公民連携共同研究事業
公益財団法人川崎市産業振興財団
川崎市信用保証協会
川崎信用金庫
かわさき水ビジネスネットワーク
独立行政法人環境再生保全機構
慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス
理工学部 寺坂研究室/協力:FBIA
独立行政法人国際協力機構横浜センター
株式会社サンオータス
特定非営利活動法人
産業・環境創造リエゾンセンター
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
専修大学情報科学研究所
東京理科大学
公益財団法人日本環境協会
日本弁理士会関東会
独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)
公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構
ファルマバレーセンター
香港貿易発展局
公益財団法人宮崎県産業振興機構
国立大学法人宮崎大学
吉玉精錬株式会社

(五十音順)
令和4年9月27日時点

出展者一覧はコチラ



ビジネスマッチング

出展企業・団体とのビジネスマッチングをサポートする多様な企画を実施!

■ 会期中 ビジネスマッチングブース

会場内で関心を持った出展企業・団体とお話
ができる、プライバシーに配慮したマッチング
ブースを設置します。
※会期前のご予約をおすすめします。



開催日時:11月17日(木)・18日(金) 各日10:00~17:00
開催場所:カルッツかわさき 大会議室4

会期前の予約

右の二次元コードから
リクエスト
してください。



当日の予約

「かわさきグリーン
イノベーションクラスター」
ブースまでお越しください。

■ 会期後 ビジネスマッチング会

商談のフォローアップや、当日
来場ができなかった方が出展企業・団
体と直接お話ができる対面式ビジネス
マッチング会を会期後にも開催します。



開催日時:12月6日(火) 10:00~17:00
開催場所:川崎市産業振興会館

参加方法

右の二次元コードからお申し込みください。
※参加企業・団体は10月下旬にHPで
公開します。



入場にはHPより来場登録が必要です!

▶ 詳細はホームページをご参照ください。

かわさきエコテック



公式サイト <https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>

入場
無料

お問
い合
わせ

川崎国際環境技術展実行委員会事務局

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2
フロンティアビル10階

Tel. 044-200-2313 Fax. 044-200-3920

E-mail. 28ecotech@city.kawasaki.jp

【川崎国際環境技術展実行委員会】

川崎市、川崎商工会議所、経済産業省 関東経済産業局、(国研)新エネルギー・産業
技術総合開発機構、(独)日本貿易振興機構、(国研)産業技術総合研究所、(独)国際
協力機構、(独)中小企業基盤整備機構、(独)環境再生保全機構、慶應義塾大学、明治大
学、専修大学、国際連合工業開発機関、(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、NPO法人
産業・環境創造リエゾンセンター、(一財)日本環境衛生センター、川崎市地球温暖化防止活動
推進センター、川崎市工業団体連合会、川崎産業振興倶楽部、(公財)川崎市産業振興財団



19th Kawasaki International Eco-Business Forum

都市と産業の共生に向けて
循環型経済社会における
プラリサイクル都市への挑戦

第19回

川崎国際

エコビジネスフォーラム

2022.11.17 THU 14:00 - 15:20

カルツかわさき1階 大会議室1~3

(川崎市川崎区富士見1-1-4)

開催方法▶会場での有観客開催及びオンライン配信(日英配信)

主催:川崎市

共催:国連環境計画(UNEP)

協力:NPO法人環境文明21、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター

公益財団法人川崎市産業振興財団、川崎商工会議所

後援:環境省、経済産業省、国立研究開発法人国立環境研究所(NIES)、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

(予定) 公益財団法人地球環境センター(GEC)、一般社団法人イクレイ日本(ICLEI)

一般財団法人日本環境衛生センター(JESC)、一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

入場無料

事前登録制
先着順
定員70名

第19回 川崎国際エコビジネスフォーラム

都市と産業の共生に向けて

循環型経済社会におけるプラリサイクル都市への挑戦

今回は、プラスチックリサイクルに関する資源循環の世界的潮流や川崎市の取組に加えて各登壇者から最新動向等を共有しながら、循環型経済社会の構築に向けたプラスチックリサイクルへの期待や課題等についてパネルディスカッションを行います。



●主催挨拶

川崎市長 福田 紀彦



●共催挨拶

国連環境計画(UNEP)<予定>

パネルディスカッション

コーディネーター

国連環境計画(UNEP)
プログラムオフィサー

本多 俊一 氏



パネリスト

株式会社JEPLAN
代表取締役 執行役員社長

高尾 正樹 氏



パネリスト

(株)セブン&アイ・ホールディングス
執行役員
経営推進本部
サステナビリティ推進部
シニアオフィサー

釣流 まゆみ 氏



パネリスト

東京センチュリー株式会社
グローバル営業第一部 次長

青木 貴史 氏



パネリスト

環境省 環境再生・資源循環局
総務課 リサイクル推進室
室長(兼 循環型社会推進室長)

水谷 努 氏



パネリスト

川崎市 環境局生活環境部
廃棄物政策担当 担当部長

石原 賢一 氏



●閉会挨拶 川崎市 環境局長 三田村 有也

会場
申込

下記URL(又は二次元コード)の申込フォームから事前申込をお願いします。

定員70名 先着順 (当日お席に余裕がある場合は当日参加も受けつけます)

<https://logoform.jp/form/FUQz/158750>

※申込人数が定員に達した場合、申込受付を終了いたします。

会場申込
フォーム



オンライン
視聴

フォーラムはYouTubeLiveにて日本語・英語でも同時配信します。

当日、下記URL(又は二次元コード)からご視聴ください。

日本語 URL <https://m.youtube.com/watch?v=ALQlg9L062k&feature=youtu.be>

英語 URL <https://m.youtube.com/watch?v=oJK1ZQIZaW4&feature=youtu.be>

日本語



英語

